

教科指導講座報告

道北ブロック
外国語(英語)科
令和2年3月31日
(主管教育局 上川教育局)

令和元年11月25日(月)、北海道旭川工業高等学校を会場に、道北ブロック(上川、留萌、宗谷)外国語(英語)科の授業改善セミナー(教科指導講座)を開催しました。当日は、道北ブロックの各管内から14名の高等学校及び中学校の先生方に参加していただきました。

本講座の実施内容等を紹介しますので、各学校の授業改善の参考として活用してください。

教科指導講座の概要

テーマ：「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善

平成30年3月に告示された高等学校学習指導要領では、単元や題材など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成に向けて、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善を進めることが示されました。

本講座では、学習指導要領改定のポイント等の説明、スペシャリスト2名によるワークショップ、「『主体的・対話的で深い学び』の実現に向けた授業改善」をテーマに研究協議を行いました。

本講座の概要



【公開授業】

- ◇授業者 北海道旭川工業高等学校 佐藤 暢紀 教諭
- ◇内容 対話的な学び(ペアワーク)を中心に据えた授業実践
 - ・ICT機器やビジュアル教材の効果的な活用
 - ・教科書のキーワード等を活用したリテリング活動 など



【ワークショップ1】

- ◇講師 北海道旭川東高等学校 森蔭 祐 教諭
- ◇内容 ウォームアップから教科書の活用まで、授業の組み立て方を考える
 - ・単元の目標設定について
 - ・育てたい生徒像を見据えたウォームアップの在り方 など



【ワークショップ2】

- ◇講師 北海道稚内高等学校 山本 龍 教諭
- ◇内容 新学習指導要領を見据えた授業実践について
 - ・本校における「主体的・対話的で深い学び」とは
 - ・4技能5域の指導において工夫していること
 - ・言語活動の紹介 など

本講座の実施により期待される成果

- ◇課題解決に向けた「主体的・対話的で深い学び」の実現
- ◇外国語(英語)科における実践的な「教科指導力」の向上
- ◇各学校における授業改善の視点の拡大 など
- ◇北海道高等学校「未来を切り拓く資質・能力を育む高校教育推進事業」における研究の充実

教科指導講座の実施状況



ワークショップ1 森蔭教諭（旭川東高校）

森蔭教諭からは、単元目標の設定方法や、その目標を達成するための単元計画について説明がありました。その単元を読む目的や、読み進めることで得られる生徒の思考の変化を考慮し、生徒の知的好奇心を刺激するopen-endedなアウトプット活動を設定すべきであること。また、各授業において、生徒に何を読み取ってほしいのかを明確にした「問い」が重要であることなどの具体的な説明がありました。



ワークショップ2 山本教諭（稚内高校）

山本教諭からは、4技能5領域の能力を向上させるための授業づくりについて説明がありました。毎時間の帯活動において、言語活動を行う上での基礎づくりとして計画的に行っているスピーキング活動について、「スモールトーク」や「ミニディベート」等の言語活動の紹介があり、各学年における到達目標について、論理性と即興性をテーマに具体的な説明がありました。



研究協議

参加者が勤務校で行っている言語活動について、持参したワークシートを用いて情報共有を図り、「目標～指導～評価の一体化」や「具体的な単元目標の設定について」等について研究協議を行いました。

【参加者の声（一部）】

- ・評価方法について、中学校の実践がとても参考になった。
- ・スピーキングやライティングの言語活動など、紹介された指導方法を自校に合わせてアレンジして活用したいと思った。
- ・授業で行う観察等による評価、定期考査の工夫改善などについて協議することができてよかった。

教科指導講座参加者の声

〈参加者の声〉

- 講師の先生方が素晴らしかった。授業改善のヒントがちりばめられていただけではなく、モチベーションを上げてくれる内容だった。参加して本当によかった。
- タイプの異なる学校の実践事例の紹介があるなど、どの参加者にとっても役立つ講座内容だった。自分なりにアレンジして活用したい。
- 自身の授業の改善点が明確になり、今後の授業改善につながる研修となった。
- 単元を通した「問い」が重要であることを改めて認識することができた。
- 日々、熱心に授業改善に取り組んでいる先生方と交流することができてよかった。自校の課題についても整理することができた。

〈参加者アンケートの結果（一部）〉

- 紹介した教材や指導方法は活用できますか

・大いに活用できる	71.4%
・活用できる	28.6%
- 「主体的・対話的で深い学び」の実現や、教材、指導方法の理解は深まりましたか

・大いに深まった	64.3%
・深まった	35.7%
- 授業実践力の向上に役立ちましたか

・大いに役立つ	85.7%
・役立つ	14.3%

今回のこの報告は、次のウェブページに掲載しております。

<上川教育局ウェブページURL>

<http://www.dokyoj.pref.hokkaido.lg.jp/hk.kkk/index.htm>